

多様化する介護移民

増え続ける外国人の日本労働市場参入で変わる介護現場



講師 大野 俊 清泉女子大学 地球市民学科教授

日本は65歳以上の高齢者の割合が28%という世界一の超高齢社会だが、高齢化の進展とともに高齢者介護を担う人材の不足が深刻の度を増している。「介護難民」の激増も予想されるなか、全国各地の介護施設は外国人に労働力を依存する傾向を強めている。日本政府も「介護ビザ」や技能実習生の介護枠を新設し、東南アジア諸国との政府間協定（EPA）以外での受入れ制度も整えつつある。日本定住が長引く外国人労働者の中からは管理職に就く者が出始め、母国からの家族呼び寄せも増えている。この問題を国内外で10年以上追いつけてきた講師は、外国人労働者受入れ加速で様変わりしつつある介護施設の実情などについて報告し、今の問題点を明らかにする。

【日時】 6月15日（土）13:30～15:00 【場所】 清泉女子大学 1号館（予定）

【受講料】 一般：1,500円／アカデミア会員・泉会・麗泉会・発展協力会：1,000円
包括協定締結校在学学生：500円／本学在学学生：無料（発展協力会より援助いたします）

【申込方法】 下記いずれかの方法または、右下のQRコードよりお申込み下さい。

- ① Web：清泉女子大学公式Webサイト「生涯学習講座」より「WEB申込フォーム」をご利用下さい。
- ② 電話：03-3447-5551（代）平日9:00～17:00
「清泉ラファエラ・アカデミア一日講座申込」とお申し出下さい。
- ③ 一日講座専用申込書（窓口提出またはFAX：03-5421-3212）

【問合せ先】 清泉女子大学 生涯学習センター 清泉ラファエラ・アカデミア一日講座係

※受講料の10%を「あしなが育英会」に寄付いたします。

